

長久手市における福祉有償運送の今後の課題について

1 課題の整理

本市における福祉有償運送を実施するにあたっての課題について、本協議会では下記4点に整理した。

- (1) ボランティアをやりたい人は多くいるが、福祉有償運送ドライバーに繋がられていない
- (2) 福祉有償運送の利用希望者はいるが、事業所の人材や車両不足で提供できていない
- (3) 福祉有償運送を利用した方がよい人がいるが、制度を知らないため利用できていない
- (4) 市として利用者やその家族から意見を集約する方法がない

2 課題解決に向けた方策について

上記4点の課題のうち、(1)、(2)を解決することを優先し、ボランティアドライバーの養成（人材の発掘）を最優先に取り組むこととした。

具体的な取組内容については

- (1) ドライバー募集を通年で周知できるようなチラシの作成、設置
前回会議からチラシの内容及び設置方法について協議を開始した。チラシの検討状況については、資料6のとおり。
- (2) 事務局、事業所、ボランティアセンターの情報連携を行う
チラシが作成でき次第、ボランティアセンターへ説明を行い、買物支援や高齢者支援を希望されている方がいた場合に本事業を紹介し、事務局や事業所へ繋ぐことができる体制を整える。

なお、(3)については、まずは担い手を増やすことを優先し、その後制度周知に努めるという整理をした。(4)については、運輸局のメールフォーム等既存の窓口を案内するとともに、年1回程度利用者や家族へのヒアリングを検討することとした。